

もりやし
守谷市

令和2年5月29日現在

しょう しょう しょう しょう しょう
障がい者福祉に関するアンケート調査—きょうりょく ねが
—ご協力のお願い—

ひごろ せいせい りかい きょうりょく
日頃より、市政にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

もりやし れいわ ねん しょう ねん しょう しょう しょう しょう しょう しょう
守谷市では、令和3年度を初年度とする「守谷市障がい福祉計画（第6期）」
および「守谷市障がい児福祉計画（第2期）」を策定するに当たって、障がい者手帳
をお持ちの方の実態や意識、意向等を把握し、計画策定や施策推進に役立てるた
めに、アンケート調査を実施することになりました。

しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう
この調査は、守谷市にお住まいの身体障がい者手帳、療育手帳、精神障
がい者保健福祉手帳をお持ちの皆様へ送付させていただきました。

かいとう ないよう どうけいてき しょうり おこな けいかくさくてい およ しょう しょう
ご回答いただいた内容は、統計的な処理を行い、計画策定及び施策推進のた
めの基礎資料としてのみ使用し、その他の目的で使われることは一切ありません。

しょう しょう りかい きょうりょく ねが
調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

れいわ ねん がつ
令和2年〇月もりやし しょう まつまる のぶひさ
守谷市長 松丸 修久きにゅうじょう ちゅうい
<記入上のご注意>

- かいとう しんがた かんせんしょうたいさく じしゅくようせいまえ しょうきょう
・回答は、新型コロナウイルス感染症対策による自粛要請前の状況で、あてはま
る項目の番号等に〇をつけてください。
- 〇は、番号等を囲むようにつけてください。 例) ①, ㍑
- 質問によっては1つだけ回答していただくものと、複数回答していただくものが
ありますので、指示に従って回答してください。
- 「その他」とお答えの方は()内に、その内容を具体的に記入してください。
- 記入が終わりましたら 〇月〇日(〇)までに同封の返信用封筒を使ってご返
送ください。
- このアンケート調査へのご質問などは、下記までお問い合わせください。

もりやし しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう
守谷市保健福祉部社会福祉課障がい福祉グループ
でんわ ないせん
電話：0297-45-1111（内線163～165）

【あなたのことについて】

問1 調査に回答する方はどなたですか

1. 本人（本人の回答を聞いて、家族や介助者が代筆）
2. 家族や介助者が本人の意向を 考えながら回答
3. 家族や介助者が回答

※ これ以降の質問での「あなた」とは、障がいをお持ちのご本人様を指しています。あて名のご本人様の 状況 について、ご回答ください。

問2 あなた（本人）の性別をお答えください

1. 男性
2. 女性

問3 あなたの年齢をお答えください（令和2年6月1日現在）

1. 0～6歳（未就学）
2. 7～12歳（小学校・小学部）
3. 13～15歳（中学校・中等部）
4. 16～18歳
5. 19～20歳
6. 21～40歳
7. 41～64歳
8. 65～74歳
9. 75歳以上

問4 あなたのお住まいの地区はどこですか

1. 守谷（本町・百合ヶ丘・松並・松並青葉・ひがし野・中央・小山・同地・赤法花）
2. 高野（高野・本宿・鈴塚・乙子）
3. 大野（野木崎・大柏）
4. 大井沢（大木・板戸井・立沢・大山新田）
5. 北守谷（久保ヶ丘・御所ヶ丘・薬師台・松前台）
6. みずき野
7. 南守谷（松ヶ丘・けやき台）
8. 美園
9. 市外
10. わからない

問5 あなたがお持ちの障がい者手帳をお答えください
(複数の手帳を持っている場合は、それぞれ記入してください)

障がい者手帳の種類	1. 身体障がい者手帳	2. 療育手帳	3. 精神障がい者 保健福祉手帳
手帳の等級	1. 1級 4. 4級 2. 2級 5. 5級 3. 3級 6. 6級	1. ① 2. A 3. B 4. C	1. 1級 2. 2級 3. 3級
	↓	↓	↓
	問6へ	問7へ	

《身体障がい者手帳をお持ちの方のみ》

問6 主な障がいはどれですか

1. 視覚障がい	5. 内部障がい (いずれかに○)
2. 聴覚障がい・平衡機能障がい	(心臓機能, じん臓機能, 呼吸器機能,
3. 音声・言語・そしゃく機能障がい	ぼうこう・直腸機能, 小腸機能, 肝臓
4. 肢体不自由	機能, 免疫機能)

問7 あなたは、次のいずれかの受給者証をお持ちですか

1. 持っている (いずれかに○)	2. 持っていない
ア. 指定難病特定医療費受給者証	
イ. 小児慢性特定疾病医療受給者証	
ウ. 先天性血液凝固因子障害等医療受給者証	

【日常生活について】

問8 あなたは、現在どのように暮らしていますか (○はひとつ)

1. 家族・親族と同居	4. 障がい者の入所施設に入所
2. 一人暮らし	5. 高齢者の介護施設に入所
3. 障がい者のグループホーム	6. その他 ()

問9 あなたは、今後どのように暮らしたいですか (○はひとつ)

1. 家族・親族と同居	4. 障がい者の入所施設に入所
2. 一人暮らし	5. 高齢者の介護施設に入所
3. 障がい者のグループホーム	6. その他 ()

とい 問10 あなたは、どんな収入しゅうにゅうがありますか (あてはまるものすべてに○)

1. 勤め先の給料・賃金 つと きき きゅうりょう ちんぎん	5. 家族の収入 かぞく しゅうにゅう
2. 自営業の収入 じえいぎょう しゅうにゅう	6. 年金や手当 ねんきん てあて
3. 財産収入 ざいさんしゅうにゅう	7. その他 (た)
4. 通所施設・作業所などの工賃 つうしょしせつ さぎょうじょ こうちん	

とい 問11 あなたは、どれくらい外出がいしゅつしますか (○はひとつ)

1. ほとんど毎日 まいにち	4. 月に1～2回くらい つき かい
2. 週に2～3回くらい しゅう かい	5. ほとんど外出しない がいしゅつ
3. 週に1回くらい しゅう かい	

とい 問12 あなたは、どのような目的もくてきで外出がいしゅつすることが多いですか (あてはまるものすべてに○)

1. 通勤や通学 つうきん つうがく	6. ボランティア活動 かつどう
2. 施設への通所 しせつ つうしょ	7. 友人・知人との交流 ゆうじん ちじん こうりゅう
3. 医療機関への通院 いりょうきかん つういん	8. 散歩 さんぽ
4. 買い物 かい もの	9. その他 (た)
5. 文化活動・スポーツ ぶん かがかつどう	

とい 問13 あなたが外出がいしゅつするときの主な交通手段おも こうつうしゅだんは何ですか (○はひとつ)

1. 自分が運転する車 じぶん うんてん くるま	5. 自転車 じてんしゃ
2. 家族が運転する車 かぞく うんてん くるま	6. 徒歩 と ほ
3. バス・電車等の公共交通機関 でんしゃなど こうきょうこうつうきかん	7. 車いす くるま
4. タクシー	8. その他 (た)

とい 問14 あなたが外出がいしゅつするときに困こまることは何ですか (あてはまるものすべてに○)

1. バスや電車等の乗り降りが困難 でんしゃなど の おり こんなん	6. 乗車券の買い方がわからない じょうしゃけん か かた
2. 通り道に段差や階段が多い とお みち だんさ かいだん おお	7. 介助してくれる人がいない かいじょ ひと
3. 障がい者用のトイレが少ない しょう しょう すく	8. 特にない・困りごとはない
4. 施設・設備がバリアフリーになっていない しせつ せつび	9. その他 (た)
5. 障がい者用駐車場が少ない しょう しょうちゅうしゃじょう すく	

【サービス利用りようについて】

とい 問15 あなたは、福祉サービスふくしを利用りようしたことがありますか

1. ある ⇒4ページ①へ	2. ない ⇒5ページ③へ
---------------	---------------

《問15において「1. ある」の方のみ》

- ①福祉サービス（※同封の「参考資料」をご確認ください）のうち、この1年間に利用したことがあるサービスの満足度についてうかがいます
（利用していないものは、回答の必要はありません）

サービスの種類	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
1. 居宅介護	1	2	3	4	5
2. 重度訪問介護	1	2	3	4	5
3. 同行援護	1	2	3	4	5
4. 行動援護	1	2	3	4	5
5. 重度障がい者等包括支援	1	2	3	4	5
6. 生活介護	1	2	3	4	5
7. 療養介護	1	2	3	4	5
8. 短期入所（ショートステイ）	1	2	3	4	5
9. 自立訓練（機能訓練）	1	2	3	4	5
10. 自立訓練（生活訓練）	1	2	3	4	5
11. 就労移行支援	1	2	3	4	5
12. 就労継続支援（A型）	1	2	3	4	5
13. 就労継続支援（B型）	1	2	3	4	5
14. 就労定着支援	1	2	3	4	5
15. 自立生活援助	1	2	3	4	5
16. 宿泊型自立訓練	1	2	3	4	5
17. 共同生活援助（グループホーム）	1	2	3	4	5
18. 施設入所支援	1	2	3	4	5
19. 補装具費（購入・修理）の支給	1	2	3	4	5
20. 児童発達支援	1	2	3	4	5
21. 医療型児童発達支援	1	2	3	4	5
22. 放課後等デイサービス	1	2	3	4	5
23. 保育所等訪問支援	1	2	3	4	5
24. 居宅訪問型児童発達支援	1	2	3	4	5
25. 福祉型児童入所支援	1	2	3	4	5
26. 医療型児童入所支援	1	2	3	4	5
27. 計画相談支援（サービス利用計画の作成）	1	2	3	4	5

28. 成年後見制度利用支援 せいねんこうけんせいどりようしえん	1	2	3	4	5
29. 意思疎通支援（手話通訳・要約筆記） いしそつうしえん しゅわつうやく ようやくひっき	1	2	3	4	5
30. 日常生活用具給付 にちじょうせいかつようぐきゅうふ	1	2	3	4	5
31. 日中一時支援 にっちゅういちじしえん	1	2	3	4	5
32. 移動支援 いどうしえん	1	2	3	4	5
33. 訪問入浴 ほうもんにゅうよく	1	2	3	4	5
34. 地域活動支援センター ちいきかつどうしえん	1	2	3	4	5
35. 自動車運転免許取得費用助成 じどうしゃうんてんめんきょしゅとくひようじょせい	1	2	3	4	5
36. 自動車改造費助成 じどうしゃかいぞうひじょせい	1	2	3	4	5
37. 更生訓練費給付 こうせいくんれんひきゅうふ	1	2	3	4	5

②へ

《①のいずれかの項目で「不満」、 「やや不満」の方のみ》
こうもく ふまん ふまん かた

②「不満」または「やや不満」と答えた理由を記入してください（自由記載）
ふまん ふまん こた りゆう きにゆう じゆうきさい

《問15において「2. ない」の方のみ》
とい かた

③福祉サービスを利用しない理由は何ですか（あてはまるものすべてに○）
ふくし りよう りゆう なん

- | | |
|---|---|
| 1. 利用の仕方が分からない
<small>りよう しかた わ</small> | 4. 利用する必要がない
<small>りよう ひつよう</small> |
| 2. 利用したいサービスがない
<small>りよう</small> | 5. その他（ <small>た</small> ） |
| 3. 利用料の負担が大きい
<small>りようりょう ふたん おお</small> | |

問16 あなたが今後利用したい福祉サービスは何ですか (あてはまるものすべてに○)

サービスの種類	
1. 居宅介護	20. 児童発達支援
2. 重度訪問介護	21. 医療型児童発達支援
3. 同行援護	22. 放課後等デイサービス
4. 行動援護	23. 保育所等訪問支援
5. 重度障がい者等包括支援	24. 居宅訪問型児童発達支援
6. 生活介護	25. 福祉型児童入所支援
7. 療養介護	26. 医療型児童入所支援
8. 短期入所 (ショートステイ)	27. 計画相談支援 (サービス利用計画の作成)
9. 自立訓練 (機能訓練)	28. 成年後見制度利用支援
10. 自立訓練 (生活訓練)	29. 意思疎通支援 (手話通訳・要約筆記)
11. 就労移行支援	30. 日常生活用具給付
12. 就労継続支援 (A型)	31. 日中一時支援
13. 就労継続支援 (B型)	32. 移動支援
14. 就労定着支援	33. 訪問入浴
15. 自立生活援助	34. 地域活動支援センター
16. 宿泊型自立訓練	35. 自動車運転免許取得費用助成
17. 共同生活援助 (グループホーム)	36. 自動車改造費助成
18. 施設入所支援	37. 更生訓練費給付
19. 補装具費 (購入・修理) の支給	38. 利用したいサービスはない

【教育について】

問17 教育を受ける環境として望ましいと思うのは、次のうちどれですか (○はひとつ)

1. 普通学校において、できるだけ他の児童・生徒と共に教育やサポートを受ける
2. 普通学校の特別支援学級において、障がいの特性に応じて教育やサポートを受ける
3. 特別支援学校において、障がいの特性に応じて教育やサポートを受ける
4. その他 ()
5. わからない

問18 障がい児の教育を受ける環境を整えるために、どのようなことが必要と考え
ますか（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| 1. 通学手段の確保 | 6. 進路指導の充実 |
| 2. 学習支援の体制の充実 | 7. 教職員の指導力の向上 |
| 3. それぞれの理解度に合わせた教育 | 8. 児童・生徒が障がいについての理解を深めること |
| 4. 校内での介助 | 9. その他（ ） |
| 5. 学校の施設・設備のバリアフリー化 | |

《現在、中学校または高校に通っている方にうかがいます》

問19 現在通っている学校を卒業した後、どのような進路を希望しますか
（○はひとつ）

- | | |
|---------------------------|---------------------|
| 1. 進学したい | 5. 施設に入所したい |
| 2. 就職したい | 6. 家の仕事や家族の仕事を手伝いたい |
| 3. 就労移行支援や就労継続支援の事業所に通いたい | 7. その他（ ） |
| 4. 通所施設に通いたい | 8. 考えている最中 |

【就労について】

問20 あなたは現在収入を伴う仕事をしていますか（○はひとつ）

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 仕事をしています ⇒①へ |
| 2. 現在はしていない（以前はしていた） ⇒7ページ④へ |
| 3. 仕事をすることがない ⇒7ページ④へ |
| 4. 15歳未満または学生なので、仕事をしていない ⇒7ページ問21へ |

《問20において「1. 仕事をしています」の方のみ》

①仕事の形態は次のうちどれですか（○はひとつ）

- | | |
|----------------------|----------------------------|
| 1. 正社員として働いている | 5. 施設や事業所で働いている（福祉的
就労） |
| 2. パート・アルバイトとして働いている | 6. 家事を手伝っている |
| 3. 自営業を営んでいる | 7. その他（ ） |
| 4. 在宅での仕事をしています | |

②どのような方法で仕事を見つけましたか（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. ハローワーク（公共職業安定所） | 5. 就労移行支援事業所 |
| 2. 学校の紹介 | 6. 就業・生活支援センター |
| 3. 友人・知人の紹介 | 7. 障がいを持つ前に就職していた |
| 4. 就職情報誌・広告等 | 8. その他（ ） |

③仕事を^{しごと}するうえで^{こま}困っていることはありますか（あてはまるものすべてに○）

1. 収 ^{しゅう} 入 ^{にゅう} が少 ^{すく} ない	7. 雇用 ^{こよう} 形態 ^{けいたい} が不安 ^{ふあん} 定 ^{てい}
2. 仕事 ^{しごと} が難 ^{むずか} しい	8. 賃金 ^{ちんぎん} 格差 ^{かくさ} がある
3. 仕事 ^{しごと} の内容 ^{ないよう} が合 ^あ わない	9. 障 ^{しょう} がいや病 ^{びょう} 気 ^き に対 ^{たい} する理 ^り 解 ^{かい} がない
4. 通勤 ^{つうきん} 手 ^{しゅ} 段 ^{だん} の確 ^{かく} 保 ^ほ	10. その他（
5. 人間 ^{にんげん} 関 ^{かん} 係 ^{けい} がうま ^う まい ^{まい} かない	11. 不安 ^{ふあん} はない
6. 相 ^{そう} 談 ^{だん} で可 ^{ひと} 人 ^{ひと} がいない	

《問20において「2. 現在^{げんざい}はして^しいて^{ごと}ない」,「3. 仕事^{しごと}をした^{かた}ことがない」の方^{かた}のみ》

④仕事^{しごと}をして^{おも}いて^{りゆう}ない^{つぎ}主な理^り由^{ゆう}は次^{つぎ}のう^{つぎ}ちど^{つぎ}れで^{つぎ}すか（○はひとつ）

1. 職 ^{しよく} 業 ^{ぎよく} 訓 ^{くん} 練 ^{れん} 中 ^{ちゅう} のため	5. 障 ^{しょう} がいのため
2. 高 ^{こう} 齢 ^{れい} のため	6. 賃金 ^{ちんぎん} が低 ^{ひく} いため
3. 施 ^し 設 ^{せつ} に入 ^{にゅう} 所 ^{しょ} して ^し いて ^{ごと} るため	7. 希 ^き 望 ^{ぼう} する仕事 ^{しごと} がないため
4. 病 ^{びょう} 気 ^き のため	8. その他（

⑤あなた^{こんご}は、今^{こんご}後^ごど^ごのよ^{しごと}うな仕事^{しごと}がしたい^{しごと}で^{しごと}すか（○はひとつ）

1. 正 ^{せい} 社 ^{しゃ} 員 ^{いん} と ^{はたら} して働 ^{はたら} きたい	5. 施 ^し 設 ^{せつ} や事 ^じ 業 ^{ぎよう} 所 ^{しょ} で福 ^{ふく} 祉 ^{して} 的 ^{きしゅう} 就 ^{ろう} 労 ^{ろう} を ^し たい
2. パー ^は ト・アル ^{はたら} バ ^{はたら} イトと ^{はたら} して働 ^{はたら} きたい	6. その他（
3. 自 ^じ 営 ^{えい} 業 ^{ぎよう} を営 ^い み ^{とな} たい	7. 働 ^{はたら} くこ ^{かんが} とを考 ^{かんが} えて ^{かんが} いて ^{かんが} ない
4. 在 ^ざ 宅 ^{たく} で ^{しごと} の仕 ^し 事 ^{ごと} を ^し たい	

問21 あなた^{しろう}は、障^{しょう}がいのある^{かた}方^{はたら}が働^{はたら}くた^{はたら}めにはど^{ひつ}のよ^{ひつ}うなこ^{おも}とが必^{ひつ}要^{よう}だと思^{おも}いますか
（あてはまるものすべてに○）

1. 障 ^{しょう} がい ^{じょう} の状 ^{じょう} 態 ^{たい} や特 ^{とく} 性 ^{せい} に ^{おう} 応 ^{おう} じた職 ^{しよく} 場 ^ば ・雇 ^{こよう} 用 ^{よう} の ^{かく} 拡 ^{かく} 大 ^{だい}
2. 自 ^じ 宅 ^{たく} の近 ^{ちか} くや自 ^じ 宅 ^{たく} で ^{はたら} 働 ^{はたら} くこ ^{かんぎ} とが ^{きよう} 可 ^{きよう} で ^{きよう} き ^{きよう} る環 ^{かん} 境 ^{きよう}
3. 通 ^{つう} 院 ^{いん} や通 ^{つう} 所 ^{しょ} のた ^{きゅう} め ^{きゅう} の休 ^{きゅう} 暇 ^か が保 ^ほ 障 ^{しょう} さ ^{しょう} れて ^{しょう} い ^{しょう} るこ ^{しょう} と
4. 仕 ^し 事 ^{ごと} の知 ^ち 識 ^{しき} や技 ^ぎ 能 ^{のう} の ^{しゅう} 習 ^{しゅう} 得 ^{とく} のた ^く め ^く の訓 ^{くん} 練 ^{れん}
5. 職 ^{しよく} 場 ^ば で ^{しょう} の障 ^{しょう} がい ^{しょう} につ ^り いて ^り の理 ^り 解 ^{かい} の ^{そく} 促 ^{そく} 進 ^{しん}
6. 職 ^{しよく} 場 ^ば に ^{てい} 定 ^{ちやう} 着 ^{ちやく} するた ^{しえん} め ^{しえん} の支 ^し 援 ^{えん}
7. 職 ^{しよく} 場 ^ば の施 ^し 設 ^{せつ} ・設 ^{せつ} 備 ^び のバ ^か リ ^か アフ ^か リー ^か 化 ^か
8. 障 ^{しょう} がい ^{しゃ} 者 ^む 向 ^き け ^き の求 ^{きゅう} 人 ^{じん} 情 ^{じやう} 報 ^{ほう} の ^{てい} 提 ^{てい} 供 ^{きよう}
9. その他（

【相談について】

問22 あなたは、悩んでいることや相談したいことがありますか
(あてはまるものすべてに○)

1. 健康や医療のこと	8. 恋愛や結婚のこと
2. 介助や介護のこと	9. 経済や生活費のこと
3. 家事(調理、洗濯、掃除など)のこと	10. 人間関係のこと
4. 住まいのこと	11. 障がいについて理解を得られないこと
5. 外出や移動のこと	12. 情報収集のこと
6. 進学のこと	13. その他()
7. 就職のこと	14. ない

問23 あなたは、悩みや困りごとを相談できる人はいいますか (○はひとつ)

1. いる ⇒①へ	2. いない ⇒問24へ
-----------	--------------

《問23において「1. いる」の方のみ》

①どなたに相談しますか (あてはまるものすべてに○)

1. 家族や親族	8. 医療機関の職員(医師・看護師・医療相談員など)
2. 友人・知人	9. 自治会や町内会のひと
3. 障がいのある仲間・障がい者団体	10. 民生委員・児童委員
4. 障がい者相談員	11. 保健所の職員
5. 相談支援専門員	12. 社会福祉協議会の職員
6. 学校の先生	13. 市役所の職員
7. 利用している事業所の職員	14. その他()

【災害時の対応について】

問24 あなたは、自宅にいるときに災害が発生した場合、ひとりで避難することができますか (○はひとつ)

1. できる ⇒問25へ	2. できない ⇒①へ	3. わからない ⇒問25へ
--------------	-------------	----------------

《問24において「2. できない」の方のみ》

①避難を助けてくれる人は誰ですか (あてはまるものすべてに○)

1. 家族・親族	4. 民生委員・児童委員
2. 友人・知人	5. その他()
3. 自治会や町内会のひと	6. いない

問25 あなたは、災害が発生したときに避難する場所を知っていますか（〇はひとつ）

- | | |
|----------------|---------|
| 1. 避難所を知っている | 3. 知らない |
| 2. 福祉避難所を知っている | |

問26 あなたが災害時に困ることや不安なことは何ですか（あてはまるものすべてに〇）

- | |
|----------------------------|
| 1. 避難の際に助けてくれる人がいない |
| 2. 自力で助けを呼ぶことができない |
| 3. 障がいや病気のため、避難所での生活に不安がある |
| 4. 他の避難者との避難所での生活に不安がある |
| 5. 災害情報を知る手段がない |
| 6. 避難所で身の周りの世話をしてくれる人がいない |
| 7. その他（ |
| 8. ない |

問27 あなたは、避難行動要支援者名簿を知っていますか（〇はひとつ）

- | | |
|------------------|---------|
| 1. 知っている（いずれかに〇） | 2. 知らない |
| ア. 登録している | |
| イ. 登録していない | |

【医療について】

問28 あなたは、現在、医療を受けていますか（〇はひとつ）

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 受けている（いずれかに〇） ⇒①へ | 2. 受けていない ⇒問29へ |
| ア. 定期的に通院している | |
| イ. 必要な時に通院している | |
| ウ. 往診や訪問看護を受けている | |
| エ. 入院している | |

《問28において「1. 受けている」の方のみ》

①医療を受けるときに困ることは何ですか（あてはまるものすべてに〇）

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 1. 医療費の負担が大きい | 6. 病気やけがの症状を正しく伝えられない |
| 2. 交通費の負担が大きい | 7. 医師や看護師の説明や指示がよくわからない |
| 3. 付き添いや介助してくれる人がいない | 8. 夜間や休日などの緊急時の医療が少ない |
| 4. 専門的な治療をしてくれる機関がない | 9. その他（ |
| 5. 医療機関が近くにない | 10. 困ることはない |

しょう りかい そくしん
【障がい者の理解の促進について】

問29 あなたは、3年前に比べて、障がい者や障がいについての理解が進んだ社会になったと思いますか（〇はひとつ）

- | | |
|------------|--------------|
| 1. 進んでいる | 4. あまり進んでいない |
| 2. やや進んでいる | 5. 進んでいない |
| 3. かわらない | |

問30 あなたは、障がい者や障がいについての理解がより進んだ社会にするために、どのようなことがあればよいと思いますか（あてはまるものすべてに〇）

- | | |
|------------------------|------------------|
| 1. 障がいのある方との交流機会の確保 | 5. 職場での教育 |
| 2. 講座や講演会の開催 | 6. 障がい者の活動の広報・周知 |
| 3. 障がい者が通う福祉施設や事業所の見学会 | 7. ボランティア活動 |
| 4. 学校での教育 | 8. その他（ ） |

さべつ かいしょう けんりようご
【差別の解消・権利擁護について】

問31 あなたは、「障害者差別解消法」を知っていますか（〇はひとつ）

- | | |
|----------------------------|---------|
| 1. 言葉も制度の内容も知っている | 3. 知らない |
| 2. 言葉を聞いたことがあるが、制度の内容は知らない | |

問32 あなたは、普段の暮らしの中で、障がいがあることを理由として、差別的な取扱いを受けたと感ずることがありますか（〇はひとつ）

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. ある ⇒①へ | 3. わからない ⇒問33へ |
| 2. ない ⇒問33へ | |

問32において「1. ある」の方のみ

①差別的な取扱いを受けたと感ずるのは、どのような場所でしたか（あてはまるものすべてに〇）

- | | | |
|--------------|-------------|---------------|
| 1. 学校 | 4. 地域の行事・集会 | 7. 市役所 |
| 2. 職場 | 5. 飲食店 | 8. 市役所以外の行政機関 |
| 3. 通所施設・入所施設 | 6. 医療機関 | 9. その他（ ） |

問33 あなたは、普段の暮らしの中で、困っているときに、誰かから手助けを受けたことがありますか（〇は1つ）

- | | |
|---------------------------|-----------------|
| 1. お願いして手助けを受けたことがあります | 4. 手助けを受ける必要がない |
| 2. お願いしなくても手助けを受けたことがあります | 5. わからない |
| 3. お願いしても手助けを受けられなかった | |

問34 あなたは、差別のない社会にするために、どのようなことがあればよいと思いますか（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-------------------------|-----------|
| 1. どのようなことが差別になるのかを知ること | 5. 学校での教育 |
| 2. 障がい者の特性を理解すること | 6. 職場での教育 |
| 3. 障がいのある方と交流すること | 7. その他（ ） |
| 4. 講座や講演会の開催 | |

問35 あなたは、「成年後見制度」を知っていますか（○はひとつ）

- | | |
|-----------|---------|
| 1. 知っている | 3. 知らない |
| 2. 利用している | |

【守谷市へのご意見・ご要望】

障がい者福祉に関するご意見、ご要望がありましたら記入してください

--

差し支えがなければ、あなたの住所と氏名を記入してください

住所	
氏名	

■■■■以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました■■■■
調査票は、○月○日（○）までに同封の返信用封筒を使ってご返送ください。